

ユースキッズフェスティバルレポート

2018年8月18日(土) 水戸

8月18日に水戸にて「ユースキッズフェスティバル」を開催しました。

このイベントは高校生にキッズリーダー講習会を受講していただき、キッズリーダーを取得した高校生が実際に地元のキッズと触れ合うことによりサッカーの普及をめざすもので、茨城県では2年前から積極的に開催し、昨年も佐和高校や桜ノ牧高校などで実施し、キッズ約1,000名、高校生約400名に参加いただきました。



今回は常磐大高等学校サッカー部1年生から3年生60名が参加いただき(6月と昨年にキッズリーダー取得)、地元のキッズ100名とサッカーに触れ合いました。



受付が終わると茨城県サッカー協会オリジナルTシャツを配布して(ユニクロサッカーキッズの茨城県版のイメージです)、早速着替えたキッズからお兄さんたちとボールを追いかけていました。



水戸ホーリーホックの檜山様の挨拶で開会し、キッズはお兄さん一人に対して、1・2名のグループでシュート練習やドリブル、鬼ごっこにチャレンジしていました。



シュートではお兄さん顔負けの強烈なシュートを打つキッズもいれば、シュート練習なのですが、お兄さんたちとコーン倒しゲームを始めるキッズもいました。

(トレーニングメニューはあくまでも目安なので、その子に応じたメニューや描し方をしてほしい旨を事前に伝えていたので、何の問題もありません!)



その後、いくつかのグループが合体してゲームを行いました。



ここでも、お兄さんたちに果敢にチャレンジするキッズもいれば、ゴール前でお兄さんの手をつかんでキーパーにチャレンジする子もいたりして、キッズの「やりたいこと」にあわせて高校生は関わってくれました。

お別れのハイタッチでは全員と「全力で」タッチをするキッズの姿が見られたり、一緒にボールを追いかけたお兄さんたちと写真を撮る姿もみられました。



参加したキッズはそのまま 18 時キックオフの水戸ホーリーホック対ジェフ市原千葉戦のおこなわれるスタジアムに足を運んでいました。

